

## 2 要求のポイント

### (1)基本方針

「しあわせ信州創造プラン 3.0」の実行計画である「第4期長野県食と農業農村振興計画」に位置付けた「重点的に取り組む事項」を着実に実行するとともに、その実行を支える「地域内経済循環の推進」や「稼げる農業の展開」に資する施策も併せて展開します。

### (2)重点事項

#### 政策の柱1 持続可能で安定した暮らしを守る

##### 環境にやさしい農業など持続可能な農業の展開

- 有機農業の産地づくりを推進するため、市町村が取り組む学校給食での有機農産物等の活用などに向けた支援や、有機農業に係る新たな認証制度の検討を進めます。
- 温室効果ガス削減技術の普及推進を図るため、水田の中干し期間を延長する技術等の現地実証ほの設置・検証のほか、水田の中干しが困難な地域でも実施が可能な新たな技術の検討を進めます。

##### 災害に強い県土づくりと農業基盤整備

- 激甚化・頻発化する気象災害に対応するため、引き続き排水機場の改修や防災重点農業用ため池の耐震化のほか、雨水貯留の取組支援など県土強靱化を重点的に進めます。
- 効率的で生産性の高い農業を実現し、担い手への農地の集積・集約化を図るため、農地の区画拡大や畑地化、中山間地域の用水管理省力化等の農業基盤整備を進めます。

#### 政策の柱2 創造的で強靱な産業の発展を支援する

##### 皆が憧れる経営体の育成と人材の確保

- 地域の協議によって将来の担い手や農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定等を支援するとともに、今後の本県農業生産を牽引し、産地の中核を担う大規模法人の育成を進めます。
- 新規就農を一層推進するため、農業のイメージアップを図るとともに、親元就農者の事業継承や経営発展への支援のほか、1日農業バイトアプリの利用拡大や農福連携の一層の推進など、多様な担い手の育成と人材活用を促進します。

##### 日本一をめざす果樹(りんご、ぶどう、なし、もも)の産地力向上

- りんご高密度植栽培や「クイーンルージュ®」の導入等を促進するため、現地チームによる推進やトップセールスの実施のほか、農作物盗難を抑止するための盗難防止月間の取組などの実施により、果樹の産地力の向上を図ります。

##### 農業競争力の強化

- ぶどうはシンガポールを、コメはアメリカ(ハワイ州)をターゲットに、輸入事業者の招へいや現地での販促活動の展開など、県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に進めます。
- 水田農業の体質強化に向けて、麦・大豆・そば等への転換等の取組を支援します。

#### 政策の柱3 快適でゆとりのある社会生活を創造する

##### 農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

- 農ある暮らしアドバイザー・地域サポーターによる相談活動等の実施や、農村型地域運営組織(農村RMO)の形成推進、中山間地域における集落の自律的かつ継続的な農業生産活動等の支援などにより、信州の農村の魅力維持、活性化を図ります。